



市長とランチミーティング

(31)

国営事業の地元優先発注で地域活性化を!

第31回「市長とランチミーティング」は1月25日(金)に
「沖縄県建設業協会八重山支部」の皆さんと行われました。

中山市長 ランチミーティングに応募頂きありがとうございます。沖縄県建設業協会八重山支部のみなさんには日頃から石垣市の行政活動に協力して頂き心から感謝しております。先だっては沖縄県建設業協会八重山支部との災害協定も結ばせていただきました。新空港開港という大きな節目の年となり、今後大きな投資案件も出てくると思います。土地改良などの大きな国営事業を取りに行く大事な時期に来ていますので、単に建設業協会だけの話ではなくて八重山の一次産業や観光産業など他の産業にも大きく関わってくる話になりますので皆様の力を貸していただき八重山の発展につなげていきたいと思っています。八重山の就労人口の約2割を抱えている業界の皆様が発展していく事が八重山、石垣市の産業の発展、市民の所得向上につながっていますので今後とも協力しながら頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

黒嶋支部長 今日はランチミーティングに参加でき嬉しく思っています、今日は和気あいあいと食事しながら色々な話ができるばと思っています。

り、経済活性化にもつながります。国が予定している事業費270億円を100%とはいませんが80%でも地元企業に落とせるよう國に訴えていただけないでしようか。

会員 国営の事業となると国に入札制度方式に従わなければなりません。国営の場合は総合評価方式となり、施工実績を重視したりして縛りがキツイ部分がありその基準に掛からないと地元企業でも入札に参加できないので、そうなるとどうしても島外、県外などの大きな企業が工事を受注してしまう事が予想で今まで、地元の工事の場合は地元が入札に参加できるように条件を少しでも緩和してもらえるようにお願いして頂きたいと思っています。それが難しいようであれば、その入札要件に合うようなものも含めながら国の要件に合致した実績作りができる方向に持つていければと考えています。

黒嶋支部長 建設業雇用促進育成事業というような事業を作つて若手の育成と地元業者の実績作りができるいいですね。宮古島市など他の地域でこのようない績作りの事業などがありますから、そういう事例を参考しながら提案していきたいと思います。大手のゼネコンが事業を受注して、我々地元業者が指をくわえるか、地元で受注して経済活性化に繋げるか、大事な時期だと思います。



会員 国営灌漑配水事業が平成26年度からの実地施行となりますが、それに對して石垣市土地改良区、地元企業が協力して国が発注する工事を地元企業に発注できるようにできないか?それによって雇用促進につながります。





市長とランチミーティング

会員 黒嶋支部長 次に新空港のアクセス道路についてお聞きしたいのですが、アクセスマートの将来の四車線化については行政として取り組んでいく考えはありますか？

漢那副市長 地元業者で出来る工事は地元企業にやってもらうというのが大原則で、特許や特殊な工事が必要なもの以外は地元の業者が請け負えるように、フンドシを締め直して取り組んでいく考えです。実績作りの試験施工のアイディアはとてもいい考え方だと思うので、市の事業で取り組みができるようになんとか考えたいと思います。



会員 久しぶりの大型国営事業が入ってくるわけですが、我々地元の建設業界が大変期待している事業ですので、なんとか地産地消で事業が行えるように行政もサポートしていただければ助かります。もし、大手が受注したとしても優先して地元企業を下請けで使ってもらえるような条件をつけるなど要請してほしいと思います。我々も大手のゼネコンと一緒に仕事をするだけでも勉強になるし実績も作れるので、そのそういう面のサポートもぜひお願ひします。

会員 黒嶋支部長 南大浜地区は排水関係に問題が多くて、現空港の跡地利用に關係してくる道路整備については通常のアスファルトではなく透水性のアスファルトを採用

黒嶋支部長 あと、新空港への横断道路について現在の計画にある主幹線2本では少ないとします。西側のリゾート地とを結ぶ横断道路などを整備して、西側から新空港アクセス道路へ入るまでの補助幹線を整備するような計画をぜひ考えて頂きたいです。

会員 黒嶋支部長 アスファルトは色が黒いので熱吸収が高いのでヒートアイランド現象の原因にもなります。首都圏では色つきの白っぽい反射型のアスファルトを採用するところが増えていますので、そういう物もぜひ研究して採用を考えて頂きたいですね。

会員 黒嶋支部長 最後に、国営事業に関しては地域経済の活性化に直結するものですが、行政と我々組織団体とが一体となつて取り組んでいき、地域の雇用促進と活性化に取り組んでいきたいと思っていますので行政もぜひ協力をお願いいたします。

黒嶋農林水産部長 於茂登岳についてはもう一本登山道を整備しようと考えています。



中山市長 限られた時間のなかで深い話はできませんでしたが、やはり今後国営事業を地元企業で取つていくことが、今後の大きな課題になつていくと思います。要請など皆さんと一緒になつて行つていただきたいと思います。

会員 ありがとうございます。やはり今後国営事業を地元企業として取り組みたいという考えはあります。